

# プシケおおたニュース

2024年 1月号 NO.46

社会福祉法人 プシケおおた事務局  
〒144-0051 東京都大田区西蒲田 4-4-1  
TEL : 03-5700-6352  
FAX : 03-5700-6753  
E-mail [psyche-ota@mbj.nifty.com](mailto:psyche-ota@mbj.nifty.com)  
HP <http://www.koujiya-center.com/>

## ◆法人の理念◆

「一人ひとりの”ちから”を信じ、当事者の思いを実現する。」

～私たち（プシケおおた）は、関わる人・機関が持っている力とその可能性を信じ、  
当事者の「こうしたい、こうありたい」という思いの実現に向かって行動します～

## ◆運営方針◆ 職員行動指針；

- ① 当事者中心
- ② 自己決定
- ③ 権利擁護
- ④ 啓発
- ⑤ 協働
- ⑥ 創造
- ⑦ 研鑽
- ⑧ Win-Win



## 2024年 巻頭言

プシケおおた 理事長 廣瀬 達志(たつゆき)

明けましておめでとうございます。

昨年、プシケおおたはコロナ感染の影響を徐々に脱し、従来の通常業務に戻りました。引き続き感染症ほか、大規模災害、情報管理などの危機管理につきましては、法人内のリスクマネジメント委員会を中心として対策を講じていくこととなっています。

プシケおおたは今年度から「3か年計画」を策定し実施しているところです。

「一人ひとりの‘ちから’を信じ、当事者の思いを実現する」との従来からの理念の元に、地域共生社会実現に向けてその一翼を担うため、職員の能力を活かし、組織のチームワークの強化や働きやすい職場づくりを進めることをビジョンに掲げ、8つの行動指針と6つの法人経営の目標を掲げています。

「3か年計画」では、「人材育成」「働き方改革」「新しいグループホーム設置」「新規事業開設」「施設老朽化への検討取り組み」「内部連携強化」「ピアスタッフの仕組みづくり」「地域連携の強化」「CSにしかまたの活用」などを具体的な取り組み課題として3か年で実施していく予定です。

これらの取り組みの進行状況は、今後とも理事会を含め適時皆様にご報告していきたいと考えています。

現状、プシケおおたは、相談支援事業所・地域活動支援センターI型・生活サポート事業・共同生活援助（グループホーム、5カ所）・地域生活安定化支援事業・自立生活援助・就労継続支援B型（配食サービス）等の各事業を主に4カ所の事業所で推進しています。

事業が多岐にわたり、厳しい財政も続きますが、今年も法人として統一的な組織運営で取り組んでいきたいと考えています。

昨年はNHKのドキュメント番組で八王子の滝山病院の問題がクローズアップされました。この件についてはプシケ職員の中から真剣に受け止めようとの声上がり、職員の学習会実行委員会が作られ、9月に地域にも呼びかけながら「滝山病院事件を地域で考える学習会」が開催されました。

プシケおおたとしては、退院支援や地域移行などの関連する業務もあり、今後の社会福祉のあるべき姿を見据えながら、この問題をしっかりと受け止め、今後の業務の中で個々の現実的な対応検討を進めていきたいと思えます。

障害者福祉のこれからの地域課題としては「精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築」（通称「にも包括」）が厚労省から提起されています。

行政を含め、地元大田区においてはこの課題への取り組みはまだ不十分です。将来の地域社会の展望に於いて、この「地域包括ケアシステム」の機能は必須です。

プシケの理念／ビジョンにある「地域共生社会」は、この「地域包括ケアシステム」の先に実現されるものであり、地域社会の中で具体的検討と積み上げを進めていく必要があります。このことについては、一社会福祉法人だけで実現できるものではなく、大きな「まちづくり」のムーブメントの中で実現するものだと考えています。当事者、ご家族、行政、各法人、地域コミュニティの各団体、個々人の皆さんに「連携と協働」を呼びかけ、年始の御挨拶としたいと存じます。

## こうじや生活支援センターのイベント紹介

センターでは利用者さんを中心にどなたでも参加いただける地域交流行事を行っています。  
今後も様々な形で地域の方々と交流し、誰もが相談ができる、地域に根差したセンターを目指して活動していきます。

# こうじやセンター まつり



4年ぶりにこうじやセンターまつりを開催しました。当日は「福祉のまち 糀谷夏のおまつり」として町内の他の施設と同日に開催しました。

当日は、町内会の皆さまとの打ち水から始まり、当事者発表や座談会、プラバン・レジンアクセサリー作りなどを行いました。親子連れをはじめ160名の地域の方にご来場いただきました。



## こうじやハロウィン

昨年に引き続き、こうじやセンターではハロウィンイベントを行いました。お子さん向けにプラバン作りやガシャポンとマジックハンドを使ったお菓子のつかみ取りを行い、一緒に楽しみました。





## かまた生活支援センター イベント復活！



コロナの影響で中止していましたセンター内のイベントを3年ぶりに開催することになりました。

その最初は、クリスマス会が12月23日土曜日14:00～15:00に開催されました。

当日は、①ビンゴ大会 ②歓談 ③クリスマスソング合唱 ④今日の一言という順番で会が進みました。

参加者は、スタッフを含めて12名。当日参加の方もいらっしゃいました。

ビンゴで盛り上がり、景品のおやつを食べ、クリスマスソングを楽しく歌って、ほのぼのとした気分の良い会でした。

楽しかったという意見が圧倒的だったので、今後も続けて行きたいです。

また、地域交流活動も3年ぶりに開催が決まりました。

今回は、「NPO 法人打楽器コンサートグループあしあと」さんにご協力頂き、打楽器の演奏を楽しむコンサートを開きます。

また、自分だけのオリジナル楽器を作ったり、演奏体験も出来ます。

かまたセンターとしては、子どもが楽しめる「まちがいがし」や塗り絵が出来るブースを作るほか、西蒲田にちなんだクイズをポスターで掲示し、クイズに参加された方に景品も準備しています。

開催にあたり、12月には西蒲田地域の小学校や保育園を巡り、かまたセンターで日々話し合いを進めながら作成したチラシを配布し、地域の方々へ広くお声掛けしました。

寒い時期、感染症に気を付けながらの開催になりますので、マスク着用と手指のアルコール消毒に気を配りつつ、地域のより多くの方々をお迎えしたいと思っています。

今年は、コロナ前のように、徐々にイベントプログラム、地域交流活動のイベントを増やして地域の方々とも交流できればと思います。

寒い時期だから  
マスク・消毒しようね！

子どもが楽しめる  
「まちがいがし」や  
ぬりえもあるよ！

クイズで景品が  
もらえるよ！  
この西蒲田地区ならではの  
クイズが出るかも！

**2024.1/20 (土) 地域交流イベント**  
**13:00 ~ 16:00**

**会場：かまた生活支援センター**  
大田区西蒲田4-4-1 蒲田生活支援交流センター3階

かまた生活支援センターは障害を持った方が気兼ねなく話せて、相談できる場所です。プログラムを通じ、他の人と交流もできます。また当センターは地域にお住まいの登録していない方からの障害に関するご相談を受け付けております。

かまた生活支援センター TEL: 03-5700-6761